

佛心寺お手紙揭示板

9月

虫の声

言語能と音楽脳の違い。



あれ松虫が鳴いている
チンチロ チンチロ

チンチロリン

あれ鈴虫も鳴き出した
リン リン リン リン

リーンリン

秋の夜長を鳴きとおす

ああ おもしろい 虫の声



日本人は、虫の音を「言語能」と呼ばれる左脳で処理するのに対して、欧米人は虫の音を機械音や雑音と同じように、「音楽脳」と呼ばれる右脳で処理するのだそうです。

日本人は、「虫の音」を「虫の声」として聞いています。これは日本人とポリネシア人だけにみられるそうです。「虫の音」だけではなく、「風の音」「雨の音」といった自然の音についても、音楽脳ではなく、言語能で処理しているのだそうです。

諸外国の方からは、「日本人は独特な自然観がある」と言った驚きの声があるそうです。それは「言語脳」といった異なる脳の使い方が関係していることがわかっています。

この独特な脳の使い方が、日本人の感性であり、感覚です。そしてそれが、情緒ある豊かな文化を生んできたと感じています。

合掌